

お知らせ

11月6日(日)岩沢アチコタネーゼ駅前収穫祭を開催。詳しくは後日配布のチラシを御覧ください。

# 岩 沢 通 信

第49号  
2018年5月25日創刊  
発行 岩沢アチコタネーゼ  
岩沢地域振興協議会・岩沢分館  
編集 石曾根 徹(地域づくり支援員)

## アチコタネーゼ外之沢の稲刈りを行う



10月1日(土)夏を思わせるような日差しが照りつける中、3年ぶりになる外之沢での稲刈りツアーが、地域おこし団体「岩沢アチコタネーゼ」の主催で開催された。  
この日はインターン1期生を含めた9名が地域外から参加し、団体の会員と共に外之沢で約1反の棚田の稲を手刈りした。



バインダーを使って収穫した。刈り取った稲はハサに掛けられ乾燥した後、山田公博さんの手により籾摺りが行われ、今後アチコタネーゼのふるさと納税の返礼品として発送されることになる。  
なお、山田公博さんは今年で離農するため、今回が外之沢での最後のツアーとなった。



### アチ庫ホールがライブハウスに変身

アチ庫ホールに久しぶりに賑やかな話声と心地よい音楽が鳴り響いた。9月26日夕方より開催された十日町からの「父辛子(とうがらし)&平野武人」コンサート。隣の農家レストラン山紫の関口茂店長が企画したもので



ある。会場には6時から約40名のお客が集まりお酒を酌み交わす。中には十日町から来場の団体席も。6時30分頃になるといよいよコンサートが開始。70年代80年代を中心としたグループサウンズやフォークミュージックにお酒と共に酔いしれた。



# 岩沢保育園運動会開催

10月8日心配された雨も朝方には上がり、先生たちのグラウンド整備の努力もあり、保育園運動会は野外での開催となった。しかし今年も新型コロナウイルス感染症防止から全園児一斉ではなく、9時と10時の2組に分かれての運動会となった。それでも園児は練習の成果を見事に披露し、訪れた家族の拍手を浴びていた。



## 岩沢保育園災害避難訓練

### 地域内で避難の場合は山谷集会所へ

少し汗ばむような秋の日、大雨で山が崩れて土砂が岩沢保育園に流れてくる危険があるという想定の下、災害避難訓練が行われた。この日は通園している保育園児全員が参加。最初に廣井園長先



約15分後、山谷集会所に到着すると園長先生からは「最初の避難所は吉谷保育園です。ただど大雨があつてバスで迎えも来れない場合はみんなの足でここまで歩いてくること



生から「今日は避難訓練なので、普段のお散歩とは違います。寄り道せずに一生懸命歩いてください」とお話があり、園児は保育園から山谷集会所へ向かった。



## 桜峰学級閉講式

10月7日住民センターにて今年度の高齢者学級「岩沢桜峰学級」の最後の講義が開催された。今回の講師は



市内で活動する「堀沢ファミリー」による津軽三味線の演奏会。お馴染みの民謡の曲から本格的な津軽三味線



の曲弾きまで、参加者をたっふりと楽しませてくれた。最後は市民会館の久保田館長の提案で、岩沢音頭を参加者が堀沢ファミリーに披露する一幕もあった。

## ふるさと納税返礼品スタート

外之沢の秋の米の収穫が終わり、アチコタネーゼによる令和4年産米のふるさと納税返礼品の発送が始まった。初日のこの日は、ふるさとチョイスから4口、さとふるのサイトから3口の注文があり、玄米と精米仕立ての新米が袋詰めされて運送業者の手に渡された。担当者は「今年もこの季節がやってきました。注文を頂いている名前を見るとリピーターの方も多いようです。アチコタネーゼの貴重な事業収入にもなっているので、心を



## 編集後記

岩沢の所々で重機のエンジン音が唸っています。歩道の新設や道路の改修なら嬉しいのですが、残念ながらその中には家の解体のバックホーの音も聞こえます。先日住民センターにおばあちゃんが「お世話になりました」とご挨拶に来られました。個人にはそれぞれの生活があり、誰にも制限することは出来ませんが、岩沢の家や住民がどんどん減っていく現実には悲しいものです。しかしながら下を向いてばかりではいられません。今居る地域住民が力を合わせて、この地区の安全と安心を築いて行かなくてはなりません。岩沢にはその力が十分あると信じています。とりあえず来月の収穫祭に、皆さんで出かけましょう。……(一)